

《質問項目》

- 1. コロナ5類移行に伴う白井市の体制は
- 2. 市の人口減少社会にどう立ち向かっていくか
- 3. 市の自然を生かした生物多様性は

令和5年度 第2回定例会 (令和5年6月22日) New Wave しらい

一般質問 資料





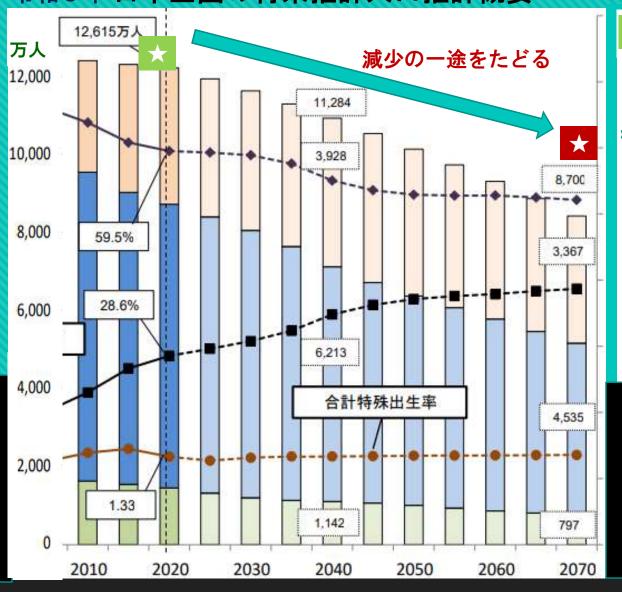
【5類移行に伴う基本的感染対策についての政府見解】

出典:厚生労働省HPより抜粋

マスク	個人・事業者の判断
入場時の検温・消毒	一律に対応を求めない
アクリルボードなど	事業者において実施の要否を判断
感染者·濃厚接触者	外出自粛は求めない
	ただし、発症後5日間は自粛が望ましい
医療機関	幅広い医療機関での受信が可能となる
医療費負担	一定期間は公費支援を継続するが・・・
	基本的には健康保険が適用され
	1割から3割は自己負担となる
感染対策	個人・事業者の判断
	(基本的対処方針などは廃止)
ワクチン接種	令和5年度も 5歳以上は年1回、継続実施
	(リスクのある方:年2回) 自己負担なし

P.2

出典:第3回(令和5年5月8日)社会保障審議会年金部会資料 令和5年日本全国の将来推計人口推計概要



★ 2070年推計 ★ 2020年 | 1億2,615万人 8,700万人

高齢者も減少傾向に ●65歳以上人口 3,603万人 → 3,367万人 《高齢化率38.7%》

《28.6%》

●15~64歳人口 《2020年の52.1%に減少》

7,509万人 → 4,535万人

《出生率は1.44から1.36に》 ○0~14歳人口 1,503万人 → 797万人

白井市の特徴 = 弱点?!

- .超スピードで高齢化・超高齢化
- 2. 持ち家率が高く、若者世代への 入れ代わりが起こりにくい

■要因は?

少子化·人口減少

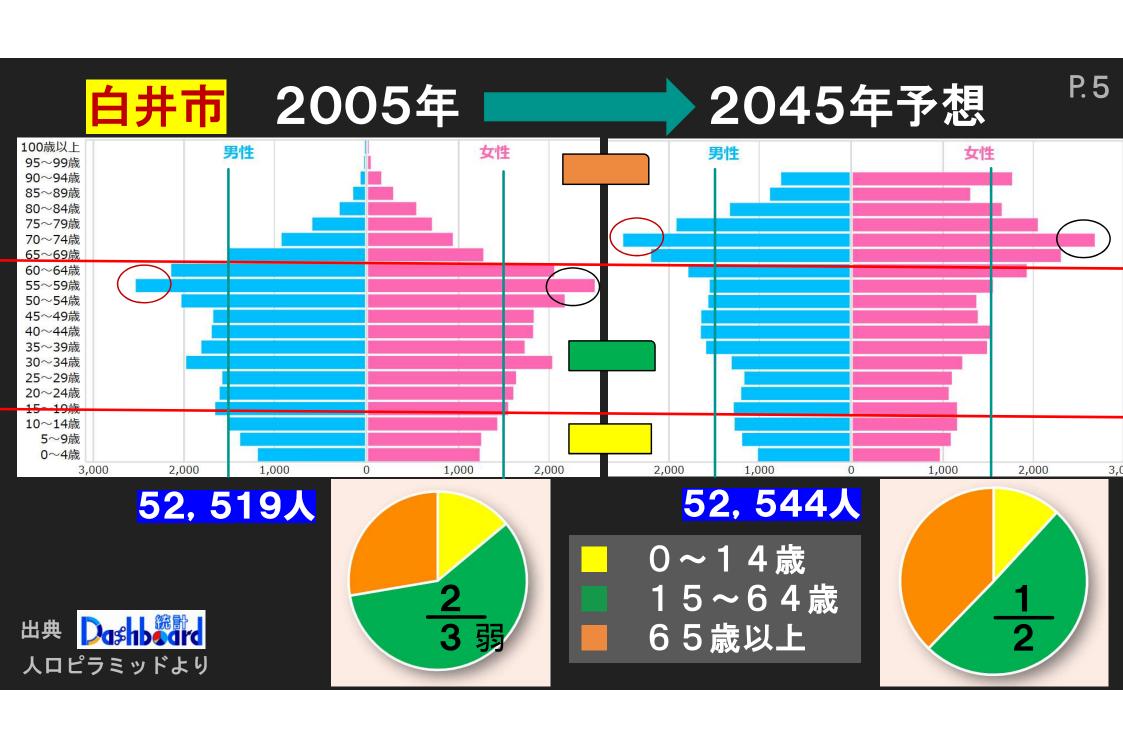
- •価値観の多様化・・・晩婚化・未婚率の上昇
- ・仕事・子育てを両立できる環境整備が不十分
- ・出産後の<mark>就労継続やキャリア形成で不利</mark>になる
- •将来や雇用などに対する経済的な不安がある
- ・進学や塾など子どもの教育費が増加している
- ・欲しくても子どもを持つことを諦める
- これから、どんなことが起こっていくの?
- 内需低下 経済規模の縮小 発展性の乏しい国内事業
- ・国内事業への資金・設備投資・従業員雇用も減少
- 若年齢層の経済的不安、出産控えにつながる悪循環が続く
- ・労働人口不足・長時間労働が常態化し、国際競争力も低下
- 現役世代への社会保障負担の増大 (社会を支える力の低下)
- 倒産や廃業 事業撤退も進み、 自治体では税収が著しく低下
- 自治体の公的サービス・公共施設等の維持管理・行政機能も低下

■ 予測では?

ピークは、2010年 50年後予測 2060年 ピーク時に比べて 人口が3分の2に…?























動物

植物



バイオミメティクス…生物に学ぶ・生物を模倣する

